

1 クリンダマイシンリン酸エステル

2 **性状及び確認試験の項を次のように改める。**

3 **性状** 本品は白色～微黄白色の結晶性の粉末である。

4 本品は水に溶けやすく、メタノールにやや溶けにくく、エ
5 タノール(95)にほとんど溶けない。

6 本品は結晶多形が認められる。

7 **確認試験** 本品を100℃で2時間乾燥し、赤外吸収スペクトル
8 測定法 (2.25) のペースト法又はATR法により試験を行い、
9 本品のスペクトルと100℃で2時間乾燥したクリンダマイシ
10 ンリン酸エステル標準品のスペクトルを比較するとき、両者
11 のスペクトルは同一波数のところに同様の強度の吸収を認め
12 る。もし、これらのスペクトルに差を認めるときは、本品及
13 びクリンダマイシンリン酸エステル標準品50 mgずつをとり、
14 それぞれに水0.2 mLを加えて加熱して溶かし、蒸発乾固し
15 た後、残留物を100～105℃で2時間乾燥したものにつき、
16 同様の試験を行う。

17

18 -----

19 **以下の参照赤外吸収スペクトルを削除する。**

20 クリンダマイシンリン酸エステル

21